

「平成28年度(第1回)宮城県道路メンテナンス会議」

結果概要及び議事録

宮城県道路メンテナンス会議

- ・日時:平成28年7月13日10:30~12:30
- ・場所:宮城県庁1F みやぎ広報室
- ・参加者:約90人

(1)道路施設の老朽化に関する話題

- ・道路施設の老朽化が進んでいることから、予防保全が重要になることを説明した。

(2)平成27年度点検について

- ・宮城県内のH27点検結果(各構造物及び各道路管理者ごとの点検実施数及び判定区分)について報告した。
- ・H27年度宮城県内点検分において、判定区分Ⅳは無いことを報告した。

(3)平成28年度点検について

- ・宮城県内の各自治体において、点検未実施団体が無いことを報告した。
- ・熊本地震での被害を勘案し、宮城県では「緊急輸送路を跨ぐ跨道橋」の点検を前倒し(H29年度で全数点検完了する計画に変更)したことを報告した。

(4)要修繕箇所の措置方針等について

- ・管理者別の診断結果数(判定区分Ⅲ以上)や、長寿命化計画の策定状況について報告した。

(5)地方公共団体の先進的なメンテナンス取組事例について

- ・県内外のメンテナンス工夫事例(見学会等)について紹介した。

(6)その他

- ・宮城県における地域一括発注の参加状況について報告した。
- ・東北地整主催の道路構造物管理実務者研修の開催について周知するとともに、各道路管理者への参加を呼びかけた。
- ・宮城県道路メンテナンス会議として、今年度予定しているメンテナンス研修(橋梁点検)や橋梁現地見学会ならびに広報・啓蒙活動について報告した。